

開催事例①

文理探究イノベーションプログラム 探究学習支援

本プログラムの テーマ・目的

生成AIで地域の課題探究にチャレンジしよう!

本プログラムは、地域の課題を生成AIで解決するシナリオを考え、地域の方々の前でグループプレゼンテーションを行う、実践型のプログラムです。

開催日程	会場	対象	備考
対面講座1回目:2024年6月	県立高等学校教室	県立高等学校 40名(高2生)	対面講座1回目と2回目の間でオンデマンド学習 及び大学生による質問・相談対応 ※Google Classroomとメタバース有造館を利用
対面講座2回目:2024年7月	三重大学イノベーションホール		

事前課題 (～対面講座1回目まで)

Google Classroom に示された事前課題(個人ワーク)に取り組み、各自で期限までに課題を提出(投稿)

対面講座1回目 (6月中旬開催)

■メタバース体験(参加者全員接続)

■グループワーク&ロールプレイング

地域の課題を生成AIで解決することに対して推進する立場と慎重な立場に分かれて意見交換



オンデマンド学習(1か月程度)

【オンデマンド学習(質問・相談)の期間】

オンデマンド(Google Classroomとメタバース有造館)で対面講座2回目(7月30日)のグループプレゼンテーションに必要な情報を学習。オンデマンドによる担当教員または大学生への質問・相談も可能

■Google Classroom

オンデマンド学習に必要なスライド・参考情報をGoogle Classroomで共有。質問や相談したいこと・生成AIで調べたいこと等、担当教員・大学生がGoogle Classroomで受付・回答

■メタバース有造館

オンデマンド学習に必要なスライド・参考情報をメタバース内に設置(アバターを動かして探索)
質問や相談したいこと・生成AIで調べたいこと等、担当教員または大学生がアバターでリアル対応



対面講座2回目(7月末開催)

■グループプレゼンテーション準備

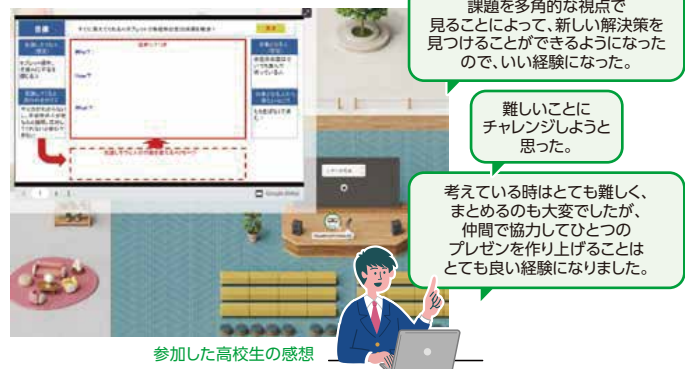
[生成AIで地域の課題解決]のシナリオをグループで1枚のスライドにまとめる

■グループプレゼンテーション

グループでまとめたシナリオを地域の関係者(自治体等)に提案する。グループ内で協力しながらまとめた提案シナリオを、当日見学の地域関係者(自治体等)の方々に向けて、グループごとにプレゼンテーション(1件:5分発表+2分質疑)を行います。

■リフレクション・講評

学んだことを振り返り、お互いに伝え合う
地域関係者からのコメントのフィードバックとともに、本プログラムで学んだことを振り返り、お互いに伝え合うことで、新たな気づきや幅広い視野が得られます。



参加した高校生の感想

開催事例②

文理探究イノベーションプログラム VR講座等

学問探究セミナー等の特別講座(2024年7月23日～8月23日)

毎年夏に開催している学問探究セミナーで、メタバース有造館やVRを活用した講座を開講しています。

2024年度学問探究セミナーではVR講座を開催。実際にVRゴーグルを用いて体験型学習を実施しました。

メタバース有造館を活用した、オンラインでの探究スキルを学ぶセミナーも開催し好評を得ました。

セミナー以外でも、情報授業の一部としての授業開催、探究学習の支援的な特別講座の開催も行っています。

とても興味深い講座でした。この経験を少しでも自分に役立てたいです。

非常に実践的で今後の役に立つと思いました。

とても楽しく、探究の楽しさを改めて知ることができました。



探究スキルを学ぶセミナーに参加した高校生の感想



令和6年度 学問探究セミナー 無料

三重大学 学問探究セミナー

三重大学では、高大連携の一環として、大学の授業で学べることを実際に体験できる講座を開講しています。大学に入ってから自分のやりたいこと、進みたい道を見つけるためのツールとして、利用してみたい高校でしようか。

申込期間
5月13日(月)～6月27日(水) ※講師は本学教員、教職員は不可

開催期間
7月23日(火)～8月23日(金) ※参加費は無料・食事費は本学で負担

申込先
三重大学 学問探究センター(三重県津市真直町1577) ※下のQRコードから申し込みが可能です

対象者
講師によっては三重県内の高校生のみとしている場合があります。詳細は各取組コードによりご確認ください。

申込は以下のQRコードからお願いします。

● 申込者が多数の講座は、抽選となる場合があります。
● 自然災害や人的要因、施設等の状況により、オンラインでの実施に変更、あるいは中止となる場合があります。